

この度は、「コアカリ重点ポイント集〔改訂第8版〕vol.1」をご購入いただき、誠に有難うございます。

本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。

ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 コアカリ重点ポイント集〔改訂第8版〕 vol.1

補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後																																																																																																				
P231 表 位置選択的付加の代表例	・過酸化水素存在下の臭化水素の付加	・過酸化 <u>物</u> 存在下の臭化水素の付加																																																																																																				
P735 表 ウイルスと細菌の相違	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">ウイルスと細菌の相違</th> </tr> <tr> <th></th> <th>ウイルス</th> <th>一般細菌</th> <th>リケッチア</th> <th>クラミジア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大きさ</td> <td>nm 単位</td> <td>μm 単位</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>細胞構造</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲノム</td> <td>DNA 又は RNA</td> <td>DNA 及び RNA</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>細胞壁</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ATP 産生系</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>タンパク質の合成</td> <td>なし(リボソームなし)</td> <td>あり(70Sリボソームあり)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人工培地での増殖</td> <td>できない。宿主細胞が必須</td> <td>できる</td> <td>できない。宿主細胞が必須</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増殖形式</td> <td>一段階増殖。暗黒期がある</td> <td>二分裂増殖</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ウイルスと細菌の相違						ウイルス	一般細菌	リケッチア	クラミジア	大きさ	nm 単位	μm 単位			細胞構造	なし	あり			ゲノム	DNA 又は RNA	DNA 及び RNA			細胞壁	なし	あり			ATP 産生系	なし	あり		なし	タンパク質の合成	なし(リボソームなし)	あり(70Sリボソームあり)			人工培地での増殖	できない。宿主細胞が必須	できる	できない。宿主細胞が必須		増殖形式	一段階増殖。暗黒期がある	二分裂増殖			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">ウイルスと細菌の相違</th> </tr> <tr> <th></th> <th>ウイルス</th> <th>一般細菌</th> <th>リケッチア</th> <th>クラミジア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大きさ</td> <td>nm 単位</td> <td>μm 単位</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>細胞構造</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲノム</td> <td>DNA 又は RNA</td> <td>DNA</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>細胞壁</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ATP 産生系</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td></td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>タンパク質の合成</td> <td>なし(リボソームなし)</td> <td>あり(70Sリボソームあり)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人工培地での増殖</td> <td>できない。宿主細胞が必須</td> <td>できる</td> <td>できない。宿主細胞が必須</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増殖形式</td> <td>一段階増殖。暗黒期がある</td> <td>二分裂増殖</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ウイルスと細菌の相違						ウイルス	一般細菌	リケッチア	クラミジア	大きさ	nm 単位	μm 単位			細胞構造	なし	あり			ゲノム	DNA 又は RNA	DNA			細胞壁	なし	あり			ATP 産生系	なし	あり		なし	タンパク質の合成	なし(リボソームなし)	あり(70Sリボソームあり)			人工培地での増殖	できない。宿主細胞が必須	できる	できない。宿主細胞が必須		増殖形式	一段階増殖。暗黒期がある	二分裂増殖		
ウイルスと細菌の相違																																																																																																						
	ウイルス	一般細菌	リケッチア	クラミジア																																																																																																		
大きさ	nm 単位	μm 単位																																																																																																				
細胞構造	なし	あり																																																																																																				
ゲノム	DNA 又は RNA	DNA 及び RNA																																																																																																				
細胞壁	なし	あり																																																																																																				
ATP 産生系	なし	あり		なし																																																																																																		
タンパク質の合成	なし(リボソームなし)	あり(70Sリボソームあり)																																																																																																				
人工培地での増殖	できない。宿主細胞が必須	できる	できない。宿主細胞が必須																																																																																																			
増殖形式	一段階増殖。暗黒期がある	二分裂増殖																																																																																																				
ウイルスと細菌の相違																																																																																																						
	ウイルス	一般細菌	リケッチア	クラミジア																																																																																																		
大きさ	nm 単位	μm 単位																																																																																																				
細胞構造	なし	あり																																																																																																				
ゲノム	DNA 又は RNA	DNA																																																																																																				
細胞壁	なし	あり																																																																																																				
ATP 産生系	なし	あり		なし																																																																																																		
タンパク質の合成	なし(リボソームなし)	あり(70Sリボソームあり)																																																																																																				
人工培地での増殖	できない。宿主細胞が必須	できる	できない。宿主細胞が必須																																																																																																			
増殖形式	一段階増殖。暗黒期がある	二分裂増殖																																																																																																				
P779 表 一般細菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジアの比較	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般細菌</th> <th>マイコプラズマ</th> <th>リケッチア</th> <th>クラミジア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>細胞壁</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○*</td> </tr> <tr> <td>タンパク質合成</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>エネルギー産生</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>宿主細胞外での増殖</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬に対する感受性</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ゲノム</td> <td>DNA 及び RNA</td> <td>DNA 及び RNA</td> <td>DNA 及び RNA</td> <td>DNA 及び RNA</td> </tr> </tbody> </table>		一般細菌	マイコプラズマ	リケッチア	クラミジア	細胞壁	○	×	○	○*	タンパク質合成	○	○	○	○	エネルギー産生	○	○	○	×	宿主細胞外での増殖	○	○	×	×	抗菌薬に対する感受性	○	○	○	○	ゲノム	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般細菌</th> <th>マイコプラズマ</th> <th>リケッチア</th> <th>クラミジア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>細胞壁</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○*</td> </tr> <tr> <td>タンパク質合成</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>エネルギー産生</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>宿主細胞外での増殖</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>抗菌薬に対する感受性</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ゲノム</td> <td>DNA</td> <td>DNA 及び RNA</td> <td>DNA</td> <td>DNA</td> </tr> </tbody> </table>		一般細菌	マイコプラズマ	リケッチア	クラミジア	細胞壁	○	×	○	○*	タンパク質合成	○	○	○	○	エネルギー産生	○	○	○	×	宿主細胞外での増殖	○	○	×	×	抗菌薬に対する感受性	○	○	○	○	ゲノム	DNA	DNA 及び RNA	DNA	DNA																														
	一般細菌	マイコプラズマ	リケッチア	クラミジア																																																																																																		
細胞壁	○	×	○	○*																																																																																																		
タンパク質合成	○	○	○	○																																																																																																		
エネルギー産生	○	○	○	×																																																																																																		
宿主細胞外での増殖	○	○	×	×																																																																																																		
抗菌薬に対する感受性	○	○	○	○																																																																																																		
ゲノム	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA	DNA 及び RNA																																																																																																		
	一般細菌	マイコプラズマ	リケッチア	クラミジア																																																																																																		
細胞壁	○	×	○	○*																																																																																																		
タンパク質合成	○	○	○	○																																																																																																		
エネルギー産生	○	○	○	×																																																																																																		
宿主細胞外での増殖	○	○	×	×																																																																																																		
抗菌薬に対する感受性	○	○	○	○																																																																																																		
ゲノム	DNA	DNA 及び RNA	DNA	DNA																																																																																																		

下表は、2022 年 12 月告示の第十八改正日本薬局方第一追補に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後
P364 ■1.1.2 アケビ科 モクツウ 基原	アケビ又はミツパアケビ	アケビ、ミツパアケビ又はそれらの種間雑種